



青森県立柏木農業高校

生物生産科で学べること

本校生物生産科では、果樹、野菜、作物の栽培と経営を中心とした授業を座学・実習を通して学ぶことができます。



基本を学ぶ栽培実習



果樹、野菜、作物の授業を中心に実際に農場で体験しながら、栽培管理の実習を行います。農業は食料を生産する産業であり、その基本を学びます。



リンゴ産地だからこその加工実習

リンゴの一大産地で学ぶ学科として、栽培実習に加えて、加工実習も行います。ジュースやジャムなどを中心に果実の加工について学びます。



総合力を磨く「課題研究」

「課題研究」とは、農業や食に関する課題を設定して、解決に向けて調査や研究、成果発表などを行う課題解決型の授業です。4つのグループに分かれて活動します。生徒が主体となり活動する授業です。

果樹班



野菜班



作物班



教室野菜班



実習を支えるフィールド(部門)

生物生産科では、水田、野菜、果樹の3つの生産部門の管理を担当しています。各部門の農場は、生徒が実習を行うためのフィールドとなっています。生産した野菜苗や農産物などは、行事や柏農市などを通じて地域の方にも販売しています。



水田部門



野菜部門



果樹部門

GLOBAL G. A. P. 認証取得

令和3年度は、前年度に引き続き「リンゴ」と「コメ」の2品目でGLOBAL G. A. P. の認証を取得しました。本校における農業生産工程が、国際基準に則り実施されていると認められた証です。現在は、次年度に向けて新たな改善点やチェックリストの確認などを行っています。



様々な資格の取得が可能



次のような資格を取得できます。

- ・日本農業技術検定
- ・FFJ検定（農業クラブ級位検定）
- ・日本語ワープロ検定
- ・情報処理技能検定（表計算）
- ・危険物取扱者（丙種・乙種）
- ・フォークリフト技能講習